

全国曹洞宗青年会の
活動紹介



全国曹洞宗青年会とは

曹洞宗の青年僧侶による団体で、会員数約二七〇〇人で構成されています。

「古教照心の示訓を旨に自己の研鑽に努め、互いに乳水和合し、自由で創造的な活動を通じ、心豊かな社会を形成する」ことを目的に、昭和五十年に発会いたしました。

- ① 現代の諸問題に関する研究及びその対応活動を図る
- ② 各曹洞宗青年会活動との連携及び支援、並びに親睦策の実施
- ③ 教化活動並びに文化事業推進の研究開発及びその方策の実施
- ④ 情報誌の発刊並びに図書・資料の刊行及び紹介などの諸活動に、全国の加盟団体と共に取り組んでおります。

味来食堂とは

本山副典 長尾靖樹

全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）の事業の一つで、青年僧侶による料理教室をより一般の方がたが参加しやすい形で開催すること目的として、平成二十六年より開催しております。本事業は、全曹青四十周年事業



の一つとして企画され、参加者と共に料理を作ると同時に、食材を大事に扱う精進料理の思いを伝えることを目的としています。

曹洞宗では料理を作ること、食べることも大切な仏道修行のひとつとして食材に感謝の心を持って、その命をいただきます。現代、飽食の時代に改めて命の尊さを伝え、また食材が多くの方がたの手を経てここに至ったことに感謝することが出来る。そのような場を提供していきたいと考えています。

平成二十五年十二月、「和食…日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。伝統的な食文化にも関わらず、実際には化学調味料の普及や、手軽なファストフードが食生活の中心になろうとしています。味来食堂は「和食」の基本である、「出汁」に注目して和食本来の「味」を伝えてまいります。

味来食堂では通常の和食メニューに加え洋食を取り入れたメニューも考案し、おかずからデザートまで四季に合わせたメニューを参加者の皆さまと共に調理していただきます。いつも多くの方がたにご参加いただき、時にはリピーターもいらつしやり、精進料理への関心の高さがうかがえます。

昨年度は大本山總持寺のご協力もいただき、鶴見大学でも二回の開催を致しました。



莊嚴仏具
寺院建築
仏壇

大本山御用達

佐はね殿さま

すい
翠

うん
雲

どう
堂

〒111-0041

東京都台東区元浅草4-9-14

TEL 03 (3842) 0201 大代表

FAX 03 (3842) 0200

E-mail : honsya@suiun.com

スイウンドウ

検索

全曹青公式HP : www.sousei.gr.jp
フェイスブック : www.facebook.com/zensousei



筆者プロフィール



長尾 靖樹 (ながお・せいき)

昭和五十五年生まれ、愛知県豊川市妙厳寺専門僧堂に安居修行ののち、神奈川県横浜市の手打ちそば「一茶庵」、宮城県仙台市の日本料理「銀杏」で料理の修業を積む。東日本大震災時には仮設住宅にて炊き出し担当、平成二十九年全国曹洞宗青年会教化委員、味来食堂担当、宮城県曹洞宗青年会第二十五期ボランティア委員長、宮城県宗恵寺副住職、平成三十一年三月より大本山總持寺副典

開催日は不定期ではありますが、全曹青公式HP『般若』やFacebookで告知をいたしますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。